INFORMATION & OTHERS

レースの楽しみ方は人それぞれ 自分だけの推しライダーを探そう!

下田 丈選手参戦でヤッターって喜んでたら、最終戦 SUGO の MFJ-GP には世界チャンピオンのジェフリー・ハーリングス選手が来てくれるとの情報が。日本のモトクロスまだまだ盛り上がります。そんな関東大会、みなさんお久しぶりです。

さて、最初に今シーズンの大きな変更点に付いておさらいしますね。まず、ゼッケンが変わりました。去年までは IA クラスに赤ゼッケンが大勢いましたが、今年赤ゼッケンはチャンピオンだけ。IA2 の中島漱也選手は海外修行中で不在なので、IA1 の大倉由揮選手と LMX の川井麻央選手が赤字に白文字のゼッケン 1 を付けて走ります。

なんか全体的に数字が大きくなった ?? その通り。IA1 と IA2 別々ではなく通し番号になったので、IA2 の 1 番若いゼッケンが吉田琉雲選手の #46 だし、IA2 から IA2 にステップアップしたライダーも 50 番代の大きな数字になってます。それだけじゃない。今年から希望ゼッケン制度が復活したんです。IA1 だと内田篤基選手の #97、渡辺祐介選手の #110、2 ページ目のインタビューに登場してくれた星野 優位選手の #166 なんかがそれ。更に今回下田選手はアメリカでのパーソナルゼッケン #30 で走ります。IA1 赤堀選手も #30 ですが、下田選手は青地に白の 30 なので区別出来ますよね。

去年のランキング通りじゃないのか、分かり難いなって思った方は 1 ページ目右下の QR コードに去年のライダーランキングもリンクしてあります。チェックしてみてください。

IA1 西條悠人選手の #311 には、あの震災を忘れないで欲しいという思いが込められていたりします。今年初めて観戦する方は戸惑うかもですが、各ライダーの思いが込められたパーソナルゼッケンのぜひ覚えてあげて下さい。お願いします。

一方 IA に昇格したばかりのルーキーゼッケンは今年も継続。但し昇格者が 5 名に半減したので 01〜05 のみ。全員が IA2 クラスにエントリーしています。

あれれ今あそこ走ってるこの番号は誰だ ?? と気になったらお手元の公式プログラムをチェック。誰か 1 人気になるライダーを見つけると、レースが断然面白くなります。推しライダーを見つけて、その選手がどんなレースをするか注目 & 応援してください。

声援がレースを盛り上げる 声を出して応援しよう

ライダーというプレーヤーと観客が、声が届く距離で接することが出来る競技って、実はそんなに多くないですよね。特にモータースポーツではフェンスの向こう側が当たり前。その点モトクロスは、野球で言えばベンチの前で選手と話が出来ちゃうし、レース中の応援がしっかりとライダーの耳に届きます。だから腕なんか組んでないで、目一杯手を振って、大きな声を出して盛り上がってください。

レース中の途中経過は、お持ちのスマートフォンで公式サービスに接続すれば全体の順位やタイムをリアルタイムで見ることができます。アドレスはこの新聞の 1 番下に QR コードが置いてあります。携帯スマホで写メれば公式アカウントにアクセスできるはずです。

せっかくの機会、チームパドックやメーカーのサービスブースにも出かけてみてください。昼休みには、サイン会などライダーたちとの交流イベントも企画されています。コースを下見するライダー、パドックでウォームアップするライダーたち、頑張ってねっていう応援ならいつ声かけしても大丈夫です。

タイヤメーカやサスペンションのサービスなども自由に見学できます。スタッフさんに声をかけて商品の説明を聞いちゃうなんていうのも全然アリ。ビッグチームではポスターや応援のフラッグがテイクアウト出来るようになっているハズだし、IA ライダーの多くがミニゼッケンステッカーを持っているので、一緒に来た子供さんは特に、何人分ゲットできるか「ステッカーくださ〜い !!」とパドックにライダーを尋ねて回ったら楽しそう。

今大会、フリースタイル MX やダートトラックのデモも予定されているとのこと。更に下田選手がオリジナル T シャツを販売するとの情報もあって、下田選手自ら販売員をするかもだそうです。これは下田選手に近付けるまたとないチャンスになりそうです。

会場からリアルタイム配信 MX の表も裏もレポートします。

全日本モトクロスの現地情報を中心に画像やインサイドレポートをお手元のメディアにリアルタイムでお届けする速報サービス「HYPER MXING」は今年も LINE 公式アカウントを使って配信しています。期間限定で「ネイションズ日本代表チームを応援に行こう」オープンチャット開設中。興味のある方は右上の QR コードからぜひお気軽にご登録ください。

編集後記

いや〜あっと言う間のシーズンクライマックス。アッチ行ったりコッチ行ったり、いつもバタバタと駆け回ってる○-○ですが、今回は MXoN の取材があったので、実はこの号乗り継ぎ地ベトナム・ハノイの空港で作ってます。あ〜楽し。

ちなみに長くお世話になってきたこのフリーペーパー、あと 2 号でお終いになります。なので通刊ナンバーに L2 って付けてみた次第。

HYPER MXING は引き続き配信して行きますので、興味のある方ぜひご参加ください !!

MXING & MC Square 木田 淑

RIDING SPOT
PERFORMANCE PRODUCTS.
モータースポーツからツーリングまで
バイクライフをサポートする
(有)ライディングスポット
横浜市戸塚区上倉田1767
Tel.045-862-4878

モトクロスを応援しています!!
レーシングチーム鷹
&星野優位 頑張れ!!
エコーロジテム株式会社
埼玉県川口市柳崎2-19-38
℡048-263-7611
www.echo-logitem.com

モトクロスを
持ち上げ...
盛り上げます!!
重量物搬入 据付工事
株式会社 武蔵重量
埼玉県鴻巣市赤城607-1 Tel.048-569-2833

全日本モトクロス新聞
MXING
MOTOCROSSING
制作・発行／MC Square 木田 淑
〒135-0053 東京都江東区辰巳1-3-5-1409
Tel. & Fax. 03-3522-2278
E-mail: kida@mxing.com
HP:https://www.mxing.com
出力・印刷／東京カラー印刷株式会社
〒120-0024 東京都足立区千住関屋町5-27
Tel. 03-5284-1173 Fax.03-5284-1174
HP:https://www.tcpc.co.jp
全日本モトクロス選手権大会毎発行・無料

PREVIEW-Off Road Village

夏のインターバルを経て行われた前回近畿大会 IA1クラスでは#1大倉と#2ジェイが互いに譲れない激しいバトルを繰り広げ、僅差のままクライマックスを迎えることに *Photo/K.Kida*

D.I.D 全日本モトクロス選手権シリーズ 2026 第8戦 TOKIO INKARAMI SMXは、10月10〜11日に埼玉県川越市のウエストポイント・オフロードヴィレッジで開催される。IA1クラスはチャンピオン大倉とタイトル奪還を目指すジェイ・ウィルソンが開幕からマッチレースを繰り広げ、大倉が僅かにリードするもその差僅か5ポイントの大接戦。IA2は柳瀬、IB OPENは外間、LMXは川井がリードを広げる中、果たして最後に笑うのは誰か、今大会が大きな山場となる!!

白熱のバトルで盛り上がろう!
1.トップライダー&地元選手をチェック!
2.お気に入りのライダーを一人見つける!!
3.モトクロスだけの横一線スタートに全集中!!!
4.頑張る選手を全身全力で応援しよう!!!!

世界の下田 丈が2年ぶり参戦 大倉vs.ジェイの戦いは!?

「日本のモトクロス界を盛り上げたい !!」その一心から多忙なスケジュールを割いて 2 年ぶりにスポット参戦してくれた下田 丈。まずは世界トップクラスのライダーへと成長した JO の走りに注目。

そして国内最高峰 IA1 クラスは、ディフェンディングチャンピオンの**大倉由揮**（#1／ホンダ）がタイトル奪還を狙う**ジェイ・ウィルソン**（#2／ヤマハ）を従えシーズンクライマックスを迎えることに。今大会を含め残り 2 戦 5 ヒートの戦い。その差は僅か 5 ポイント。どちらが先に王手をかけるか、一瞬たりとも目が離せない緊張が続く。

もちろん勝利を狙うライダーは他にもいる。

開幕戦中部大会でいきなり優勝を飾った**西條悠人**（#311／カワサキ）や**大城魁之輔**（#3／ヤマハ）。その後優勝争いは大倉、ジェイ、大城から大倉とジェイに絞られてはいるが、第 4 戦 SUGO では**大塚豪太**（#4／ホンダ）が総合優勝を飾るなど、大倉とジェイのタイトル争いに誰が絡んでくるかも楽しみな状況。

内田篤基（#97／カワサキ）、**安原 志**（#500／カワサキ）や**浅井亮太**（#7／ヤマハ）。更に昨年このコースで 2 位表彰台に立ち今季のフル参戦を実現したタイのチャンピオン**ジラッジ・ワナラック**（#23／ホンダ）も上位進出を狙っている。更に今回、オーストラリア選手権フル参戦で腕を磨いてきた**横山遥希**（#386／カワサキ）、フランスから**ブライス・メイリン**（#102／GASGAS）がスポット参戦を果たす。

下田の走りが全日本のタイトル争いやライバルとのトップバトルにどんな影響を与えるか、ぜひ注目して欲しい。

柳瀬、田中、吉田ら新世代ライダーが躍進する IA2

2024〜2025 年と安定した強さで連覇を果たした**中島漱也**（#1／ヤマハ）が、更なる強さを追い求めて活動の場をオーストラリア選手権に移したことで、王者不在のシーズンとなった IA2 クラス。

新たなエースの座を競う IA2 クラスの戦いは、昨シーズンランキング 2 番手で終えた**田中淳也**（#55／ヤマハ）が開幕戦の第 1 ヒートに勝利。続くヒート 2 は**柳瀬大河**（#51／ホンダ）が優勝を飾り 2-1 位でまとめた柳瀬が初の総合優勝をマークした。

続く九州では**吉田琉雲**（#46／ホンダ）と柳瀬が優勝を分け合い、吉田が自身初の総合 V を達成。第 3 戦関東、続く SUGO で柳瀬と田中が優勝を分け合うも、中国、北海道大会では柳瀬が 3 連勝をマーク。

柳瀬は前回近畿大会で初のパーフェクト V を達成して更にリードを拡大。田中、吉田がこれを追う展開となっている。

その後方ではホンダからカワサキにマシンをスイッチしたベテラン**横澤拓夢**（#240）と**渡辺 陵**（#48／ヤマハ）がランキング 4-5 番手で存在をアピール。更に今回、ベテランの**星野優位**（#116／ヤマハ）と**富田俊樹**（#317／ヤマハ）、フランスから**ヒューゴ・マンザト**（#108／ヤマハ）がスポット参戦。柳瀬がどんな走りで初タイトルを手繰り寄せるか注目したい。

パーフェクトでの防衛なるか 川井が挑む2度目の完全制覇

ここ数年 LMX クラスで圧倒的な強さを誇り女王の座に君臨し続けているのがチャンピオン**川井麻央**（#1／ホンダ）だ。自身 6 度目のタイトルを目指す新たなシーズン。注目の開幕戦は先行する**箕浦未夢**（#2／ホンダ）、**川上真花**（#14／ヤマハ）を捉えた川井が逆転で勝利。続く第 2 戦はスタートから後続を寄せ付けない独走で女王の貫禄を示した。

連勝記録を更新しながら川井が連覇へと突き進むのか、それとも表彰台を争った箕浦、川上、**本田七海**（#33／ヤマハ）らが川井の連勝を阻止出来るか。**木村綾希**（#7／カワサキ）、**ペレーラ瞳**（#9／ヤマハ）ら地元ライダーの活躍にも期待したい。

IB OPEN や土曜日に行われる参加型のレースにもぜひ注目。ゼッケンと名前をプログラムで確認しながら、地元ライダーには特に熱い声援を送って欲しい。

D.I.D 全日本モトクロス選手権シリーズ 2026スケジュール

第1戦	中部大会	3月 15日	三重県／いなべモータースポーツランド
第2戦	HSR九州大会	4月 19日	熊本県／HSR九州
第3戦	関東大会	5月 23〜24日	埼玉県／オフロードヴィレッジ
第4戦	SUGO大会	6月 6〜7日	宮城県／スポーツランドSUGO
第5戦	中国大会	6月 27〜28日	広島県／世羅グリーンパーク弘楽園
第6戦	北海道大会	7月 12日	北海道／新千歳モーターランド
第7戦	近畿大会	9月 12〜13日	奈良県／名阪スポーツランド
第8戦	関東大会	10月 10〜11日	埼玉県／オフロードヴィレッジ
第9戦	MFJ-GP	10月 31〜11月1日	宮城県／スポーツランドSUGO

D.I.D 全日本モトクロス選手権 第8戦 TOKIO INKARAMI SMX 開催おめでとうございます。

SUZUKI HONDA

左のQRコードは、ライブタイミングリザルトとライブ動画配信へのリンクです。また右のQRコードにアクセスすると、今大会のイムスケジュール、予選結果（決勝スターティンググリッド）、リアルタイムリザルト（決勝結果）の他、メーカー、主要チームの公式レポートや参加ライダーのSNSなど全日本モトクロス選手権シリーズに関する様々な情報にアクセスできるようになります。ぜひブックマークしてご活用ください。